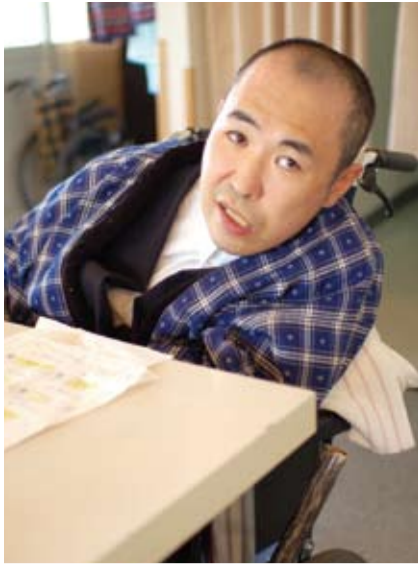


くらし自分スタイル

うえだ まさのぶ  
一泊旅行を楽しんできました。 **上田 雅信**さん



上田雅信さんは、グループホームで暮らし、通所施設に通っています。

先日、茨城へ一泊旅行をしてきました。途中、車を降りて「鹿島臨海鉄道」に乗りました。「大洗駅」から「鹿島神宮」まで、往復約2時間、車窓の風景を楽しみました。宿泊は大洗の旅館で、海が見え、とても広くてきれいなお部屋だったそうです。2日目は、漬物屋さんなどでおみやげを買い、帰路につきました。

電車やバスなどの乗り物がとても好きだと言う上田さん。旅行では東京駅の見学も予定していましたが、疲れてしまったので次回のお楽しみにしました。

上田さんはほかにも、通所施設近くのパン屋さんのパンが好きなんだとか。おいしいピーナッツパンを取材スタッフにもふるまってくれました。上田さん、ごちそうさまでした。



↑ お気に入りのヴォクシーに乗ってご満悦の上田さん



↑ 行きたかった納豆工場見学



↑ お気に入りの帽子は自分でユニクロで買いました



↑ 旅行のしおり。上田さんのために世話人の方が手づくりしてくれました。



→ 絵を描くのも好き。バスの絵をよく描くのだそうです



↑ 配送カードの色塗りは大事な仕事



八王子人エッセイ

手仕事のものが好き!

うつわ蔵 店主 加藤伸子  
うつわ蔵  
東京都八王子市八日町6-4-101  
http://homepage2.nifty.com/utuwa-kura/  
TEL. 042-627-4322

「手仕事のものが好き!」が高じて、18年程前に八王子市八日町の甲州街道沿いに「うつわ蔵」を店開きしました。わくわくする物が色々見つかる、というのが店名の由来です。

日本の各地の作家もの陶器が主な取り扱い商品です。以前から自分が買って使っていた作家の器、産地の陶器市で見つけた作家の作品、なかには料理雑誌で使っていた器の作家を探して訪ねたこともあります。

店には、私が好きなもの、使いたいものを集めているので、99%私の嗜好の品が並んでいます。

器でいえば作家の指の跡が残るような作品で、あまりきちんと形の整った端正なものはありません。飾って、眺めて楽しむというより、使って楽しめるものです。

私は、こんな器を使ってお茶をしたり、食事をして暮らしを楽しんでいます。

共働きで忙しい毎日、スーパーの出来合いのお惣菜や切っただけの生野菜でも、器が良ければ、ご馳走にみえます。そしてお店にいらして下さるお客様の多くが、そんなふう暮らしを楽しんでいらっしゃる方々です。

こんな私の感性に「ビビビ!」ときたのが八王子生活館「ぱた」のコースターやベスト、ショールになった織です。色使いの楽しさ、不揃いの織の楽しさにうきうきさせられます。

また、「木馬工房」のガラスのアクセサリも大好き。色の組み合わせにはときめきます。

製品になるまでのメンバーの努力、スタッフの御苦労はいろいろありでしょうが、メンバーの感性をスタッフ

が手助けし、消費者の心を射止める商品に仕上げると言うチームワークに感心しています。影ながら小さな声援を送りたいと思います。



協賛広告

食卓スタイルのお洒落じゃないカフェバー  
Bar Pasta e Osteria  
**ヴェルデ**

- お一人様でも安心
- お酒が飲めなくても大丈夫
- 5名様~8名様のご予約で貸し切りOK!

〒193-0835 八王子市千人町2-19-13  
TEL 042-657-4892

Con\*tio  
コンティオ  
障害のある人と社会をつなぐ代理店

[主な事業内容]  
●福祉施設商品の開発・販路開拓  
●障害のある人と企業とを結ぶ社会貢献事業の企画提案  
●障害のあるアーティストのマネジメントや展示会の企画運営  
その他、障害のある人の活動に関わる内容であればご要望にお応えします。まずはご相談ください。

お問い合わせ 山口: yamaguchi@contio.info  
杉: sugi@contio.info  
https://www.facebook.com/contio.info

インフォメーション

市役所売店 はっち

お菓子やパン、文具、日用雑貨の他、フェアトレードの小物、福祉施設で創られた木工品、布製品、パン、焼き菓子などを販売している社会貢献ができる売店です。

八王子市内の福祉施設でつくっている商品を各種取り揃えています。世界にひとつしかないとんぼ玉アクセサリや陶器など、手作りの1点ものがあるいろいろあります。ぜひギフトにご利用ください。記念品など、まとめてのご注文も承ります。

また、はっちは、障害のある人たちが働く場でもあります。お買い物、障害者の支援につながります。ぜひお立ち寄りください。



木曜日には、福祉施設でつくっている新鮮な野菜も入ります!  
※季節や天候により変更になる場合もあります



八王子市役所本庁舎地下1階  
〒192-0051 東京都八王子市元本郷町3-24-1  
営業時間 8:15~17:40  
定休日 土・日・祝

八王子のひと・モノ・ところをつなぐ情報誌

かてかて

ご自由にお持ちください

Vol.20  
2014.11



絵:小笠原大翔

八王子ワークセンターは障害のある人たちの地域生活をワーク(働く)の視点から支援しています。

発行日/2014年11月20日  
発行/特定非営利活動法人八王子ワークセンター  
ワークポートかてかて  
〒193-0835 東京都八王子市千人町2-7-5  
TEL 042-669-0340 FAX 042-669-0341  
E-mail katekate@8workc.jp  
ホームページ http://8workc.jp/

【かてかて】八王子周辺の方言で、まぜごはんを「かてめし」とも言います。そこから「まぜまぜ」の意味でつくった造語です。障害のある人もない人も、まぜまぜの社会をあらわしています。



# かてかて アートカレンダー 2015



▲ソラのカレンダー 1,080円  
スタンド型卓上カレンダーです  
[210mm×150mm]

ポストカード各154円▶

Sora  
八王子市戸吹町 557  
TEL 042-696-3108



**お知らせ**  
かてかてショップ&アート展  
11月22日(土)~12月4日(木)  
10:00~19:00  
セレオ八王子北館  
7階セレオスクエア  
手づくりの焼き菓子や手工芸品、  
アート作品が勢ぞろい

**主な販売店** (取扱い商品はそれぞれ異なります)

- 道の駅八王子滝山 八王子市滝山町 1-592-2 TEL 042-691-8083  
営業 9:00~21:00 年中無休
- 市役所売店はっち 八王子市元本郷町 3-24-1 本庁舎地下1階 TEL 042-626-3111 (代)  
営業 8:15~17:40 土・日・祝
- かてかてショップ千人町 八王子市千人町 2-7-5 TEL 042-669-0340  
営業 10:00~15:30 土・日・祝

▲アーティストカレンダー 700円  
「結のアーティスト」たちの作品は  
ポスターや絵はがきなどいろいろな  
グッズになって活躍しています  
[295mm×210mm]

結の会  
八王子市元八王子町 2-1211  
TEL 042-667-0039



▲カレンダー 308円  
牛乳パックを再生した紙で、つくり  
ました。カレンダー使用後はフォト  
フレームとしてご利用ください  
[215mm×300mm]

八王子福祉園  
八王子市西寺方町 76  
TEL 042-651-4543



▲カレンダー 700円  
今井隆さんのアート作品カレン  
ダー。たくさんの人々の表情がいき  
いきとしています  
[365mm×255mm]

ひのき工房  
八王子市元八王子町 2-1839-2  
TEL 042-667-2158



▲みんなのひろばカレンダー 1,296円  
シンプルな装丁がおしゃれです  
[420mm×210mm]

みんなのひろば  
八王子市千人町 1-6-2  
TEL 042-662-5808

しあわせ分かち合う贈り物  
**八福**(はちふく)  
予約限定 400個

6つの団体が共同で8種類の焼き菓子の詰め合わせセットをつくりました。2009年からはじめた、からだにやさしいお菓子<かてかてギフトセット「八福」>。毎年ご好評をいただき、年始のご挨拶などにご利用いただいています。今回はピリッと刺激的な、新しい味も開発しました。珈琲や紅茶はもちろん、ビール、ワインなどの相性がいいものもあります。ぜひ、ご賞味ください。



8種のお菓子のギフトセット  
1,400円(税込み)

完全予約販売です。お渡しは2014年12月8日(月)~12月25日(木)になります。

[予約お申込み・お問い合わせ]  
ワークポートかてかて  
〒193-0835 八王子市千人町 2-7-5  
TEL 042-669-0340 FAX 042-669-0341

**はたらく  
現場**

社会福祉法人 もくば会  
八王子市障害者総合支援センター **とことこ**

〒192-0153 東京都八王子市長房町 374-10 tel. 042-668-8848

毎日、おいしいごはんを笑顔で届けます

「今日のおかず、なんだろう？」  
夕暮れが近づくと、晩ごはんが待ち遠しくなります。

『八王子市障害者総合支援センターとことこ』では、毎日ごはんのおかずを作って配達しています。グループホームには朝・夕のごはん、デイサービスや就労支援センターにはお昼ごはん、全部合わせると120食ほど。もちろん、『とことこ』でのお昼ごはんも作ります。

献立は1ヶ月ごとに決め、食材にむだがないよう、人数の確認などもしっかりやります。

旬のものや、採れたての新鮮な野菜を取り入れて、ヘルシーでカロリー控えめに、おいしく食べてもらえるように、いつも心を込めて作っています。

『とことこ』の仕事は、料理のほかに、清掃や、畑での野菜作りなど。20名ほどの利用者の方たちが、それぞれの得意分野で力を発揮しているんだそうです。

さて、晩ごはんを食べたらゆっくり休みましょう。目覚めたら『とことこ』の朝ごはんが待っていますよ。



おかずは密閉容器に入れて、各施設に届けます。野菜たっぷり、おいしそう！

料理のあとは、キッチンをきれいに掃除します。整理整頓も大事な仕事です。



顔が映るぐらい、ピカピカ！

料理の仕事の中心メンバーのふたり。  
【左】小島俊則さん。カレーが得意。「おいしい白いご飯と漬け物が好きです」  
【右】石井秀勝さん。チャーハンを作るのが好き。「食べるのも飲むのも、ワイン以外なら、なんでもイケますよ！」



プラスチックとペットボトルの選別をする  
**リボンが10周年を迎えました！**

八王子市民の出したペットボトル、プラスチックは、戸吹にあるプラスチック中間処理事業所<リボン>でひとつひとつの手で分別されて、きれいなリサイクル資源に生まれ変わります。

<リボン>とは、Re-Born 生まれ変わる・再生という意味で名づけられた事業所名です。リボン49名の職員のうち30名が、障害のある人たちですが、福祉施設ではありません。一般企業と同じ条件で運営され、障害のある方々が誇りをもって働く職場です。

今年の10月に10周年を迎えました。冷房もない中で試行錯誤しながらのスタートでしたが、10年の間にさまざまな改善をし、新工場になって施設環境もよくなり、みなさんがイキイキと働いています。品質検査ではペットボトル、プラスチックとも設立以来Aランク(最高)を取得し続けています。

先日行われた10周年記念パーティーで勤続10年の4名の方が表彰されました。森田とみ子さん、桜井和久さん、長沼崇さん、唐木英史さんです。長沼さんは「慣れないうちはたいへんだったけど他の人のアドバイスを受け、しごとがやりやすくなった。10年勤められたことはお母さんに感謝している。自分のお給料でお母さんといっしょに旅行しました。」桜井さんは「悩むこともあるけれど休憩時間などにみんなで話したりするのが楽しい。休みの日は同僚と映画を見に行ったりカラオケに行ったりしています。」森田さんは「障害がある人も安心して働けるこういう職場がもっとふえたらいい。」とお話してくださいました。



ひとつひとつ汚れているものをとり除きます



注射針など危険なものが入っていることも



私たちが分別作業をしています！



左から 所長岩澤六夫さん、森田さん、桜井さん、唐木さん、長沼さん

**こんなことに困っています**

- ヒモや大きすぎる袋(布団袋)などは機械からまわり、故障の原因となってしまいます。
- ペットボトルとガラスびんが混じっていると割れてしまってケガをしてしまいます。
- ペットボトルにキャップがついているとひとつひとつ外さなければなりません。
- お弁当など中身が入ったままのものや、ペットボトルに水分が入っていると、他のものも汚れてしまいます。
- シャンプーなど液体の詰め替え用の袋も洗ってないものは再生できません。可燃ゴミになります。



分別について、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。